

第2次富加町エコチャレンジ・プラン 平成31年度実績

第2次富加町エコチャレンジ・プラン（以下、「プラン」という。）では、令和5年度末までに、庁舎等の対象施設からの温室効果ガス排出量（当面の間は二酸化炭素（CO₂）のみを対象）を平成30年度実績比3%削減することを目標としています。平成31年度の取り組み結果をまとめましたので、お知らせします。

平成31年度集計総括表

庁舎等からの温室効果ガス排出量は、平成30年度実績に対し、0.33%の減少となりました。温室効果ガスの排出抑制に直接的に寄与する項目について30年度と比較すると、電気、プロパンガスの使用量が増加したものの、ガソリンなどの項目で使用量を抑えることができました。

また、温室効果ガスの排出抑制に間接的に寄与する項目では、一般廃棄物の量が前年度を上回る結果となりました。

項目		当初基準年実績 平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	基準年実績 平成30年度	平成31年度	当初基準年対比 (26・31)	基準年対比 (30・31)	前年度対比 (30・31)	目標値 令和5年度	
温室効果ガス排出量 t-CO ₂		906	860	896	914	896	893	-1.43%	-0.33%	-0.33%	869	
温室効果ガス 排出抑制に直接的に寄与する項目	ガソリン使用量	8,651	9,062	8,382	8,436	8,884	8,192	-5.31%	-7.79%	-7.79%		
	灯油使用量	22,200	18,320	18,260	24,100	20,275	17,240	-22.34%	-14.97%	-14.97%		
	プロパンガス使用量	3,104	2,998	4,184	4,324	3,915	4,223	36.05%	7.87%	7.87%		
	電気使用量	中部電力	1,010,708	954,509	959,203	966,481	960,613	978,229	-3.21%	1.83%		1.83%
		エネット	468,542	459,044	516,493	514,168	504,652	496,444	5.96%	-1.63%		-1.63%
温室効果ガス 排出抑制に間接的に寄与する項目	水道使用量	5,670	5,192	5,716	5,099	4,902	5,868	3.49%	19.71%	19.71%		
	地下水使用量	429	322	272	414	782	544	26.88%	-30.40%	-30.40%		
	一般廃棄物の量	2,621	2,623	2,698	2,800	2,853	2,885	10.06%	1.11%	1.11%		
	用紙使用量	用紙A4	850,000	943,000	872,500	757,500	925,000	760,000	-10.59%	-17.84%		-17.84%
		用紙A3	100,000	31,500	34,500	82,500	37,500	36,000	-64.00%	-4.00%		-4.00%
	封筒使用量	16,286	14,834	14,727	17,500	17,659	17,579	7.94%	-0.45%	-0.45%		

令和2年度の取り組みに向けて

平成31年度は、前年度に比べ、使用量の大きい電気使用量を抑えることができなかったことから、温室効果ガス排出の大きな抑制に繋げることができませんでした。引き続き、エコ推進員を中心に所属課毎の取り組みを実施し、温室効果ガスの抑制に努めます。

